

おしだ かずひで
押田 一秀

報徳庵 店主

昭和56年(1981)、埼玉県さいたま市生まれ。
ウェディングプロデュース会社経営。2011年3月14日、コミュニティ支援団体
「RESMILE PROJECT」を設立。現在は相馬市を拠点に地域コーディネーター
として幅広く活動する。復興支援センター MIRAI 所長。
NPO 法人相馬はらがま朝市クラブ理事。

子どもたちは大人たちに隠れて静かに遊んでいる…。

胸が締め付けられました。

当時、都内にいた私は、居ても立っても居られず、震災直後ある避難所を訪れ、
そこで見た光景に大きな衝撃を受けたのです。

私にできることは何か。自分の経験やネットワークを生かしてやってみようと思いつきました。それがアーティストたちのパフォーマンスで被災地に“笑顔”を届ける支援団体、「RESMILE PROJECT」です。東北各地を巡る中、被災地の状況を目の当たりにし、復興再生への道は険しく、困難と感じました。相双地域を訪れた際、その思いが決心になり、“相馬に腰を据えて活動”となったのです。

それからは地元の皆さんとともに、よそ者ならではの視点で復興関連事業の企画や地場産業の発展を目指す街づくりなどに関わっています。「はらがま朝市クラブ」や心の拠り所にとオープンした復興レストラン「報徳庵」もその一環です。

また、地域の課題を浮き彫りにし、解決を助けるオープンデータを本にして配付し、市民とともに現状の理解や産業を立て直す糸口を探すことに努めています。

これからは若手の育成にも力を注ぎ、教育と産業を繋げるプロジェクトを進め、一緒に相馬の魅力を発信していきたいです。



復興レストラン「報徳庵」の店内